



江戸時代の後半には、どのような新しい文化や学問が生まれ、社会にどのように広がったのでしょうか。

Q. 江戸時代の後半、下の資料から、人々の暮らしや社会は、どのようなだったと想像しますか？  
思ったことを書いてみましょう。

・大阪のまちは、経済の中心地として栄え多くの物が江戸に運ばれた。  
・社会が安定するにつれて、武士以外にも学問や文化に親しむ人々が現れるようになった。  
・両国橋や芝居小屋にたくさんの人が集まっている。など、平和が続いて商業がさかんになり、江戸や大阪が栄えたことをとらえている。



江戸のにぎやかな両国橋の様子



多くの人は集まる芝居小屋の様子